

電子契約でできる!

電子印鑑なら  
GMOサイン

おかげさまで  
国内シェア

No.1

# 手続きの簡素化とコスト削減

電子契約サービスの  
メリット



## 印紙税などのコスト削減

紙の契約書にかかる印紙税や契約締結・管理にかかるコストを大幅に削減します。



## 契約業務の効率化

印刷・製本・送付が不要。契約業務を約80%削減します。



## コンプライアンス強化

契約締結までのステータスを可視化し、契約締結の漏れや遅延を防止します。

電子印鑑なら  
GMOサイン

なら、1件あたりの送信料が

100円<sup>※3</sup>

で利用できるので、

高いコストパフォーマンスを実現します。

さらに!

「FUJIFILM IWpro<sup>®</sup>」と連携することで、  
文書の取り込み・編集・電子署名・管理までを  
**ワンストップで実現**



電子印鑑なら  
GMOサイン

メリット  
①



「FUJIFILM IWpro」に文書を取り込み、ワークフローで決裁が完了した文書情報を「GMOサイン」へ自動連携し、そのまま相手先に署名依頼をすることができます。

メリット  
②



GMOサインで署名が完了した文書を「FUJIFILM IWpro」に自動で保管し、一元管理することができます。

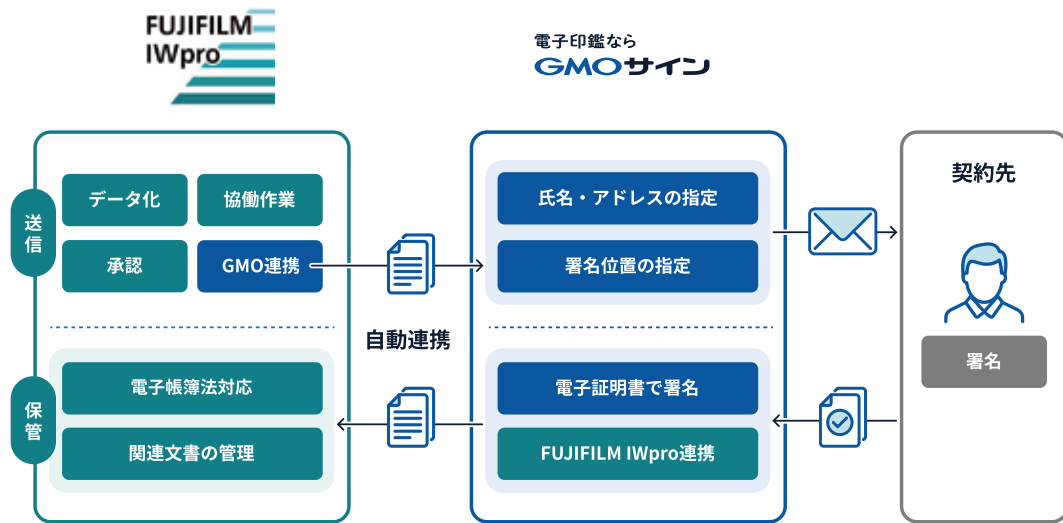
※1 導入企業数は「電子印鑑GMOサイン (OEM商材含む)」を利用した事業者数 (企業または個人)。1事業者内のユーザーが複数利用している場合は1カウントとする。 自社調べ (2023年11月)

※2 電子署名およびタイムスタンプが付与された契約の送信数 (タイムスタンプのみの契約を除く。電子署名法の電子署名の要件より)。 自社調べ (2024年8月)

※3 署名タイプが契約印タイプ (立会人型) の場合に限りです

## 連携イメージ

「FUJIFILM IWpro」と「GMOサイン」が連携することで、「FUJIFILM IWpro」で回覧・承認された文書情報をスムーズに「GMOサイン」へ取り込み、電子契約の締結後は文書を自動的に「FUJIFILM IWpro」へ保管できるようになります。



## 連携で解決できること



「FUJIFILM IWpro」で作成し、承認された文書への署名をスムーズに実現します。



署名が完了した文書を自動で「FUJIFILM IWpro」に保管、管理できます。



紙の文書も電子文書も「FUJIFILM IWpro」で一元管理できます。

## ご利用料金

サービス/プラン	月額利用料金
GMOサイン 契約印&実印プラン	8,800円 (税込9,680円)
FUJIFILM IWpro連携	10,000円 (税込11,000円)

※別途FUJIFILM IWProの契約が必要です。また署名時にGMOサインの送信料がかかります。

サービス提供元

GMOグローバルサイン・HD  
GlobalSign

私たちは国内シェアNo.1のセキュリティサービスを持つ東証プライム上場企業です。

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社は、AI・IoTに欠かせないクラウド・ホスティング事業で20年以上の実績を持つIT企業です。連結会社のGMOグローバルサインは、4年連続国内シェアNo.1のセキュリティサービスを有しています。SSLサーバー証明書をはじめとする各種電子証明書・認証ソリューションは、TOYOTAやMicrosoftなどのグローバル企業を含む世界各国の企業・団体への豊富な導入実績があります。

販売元

D241122E0